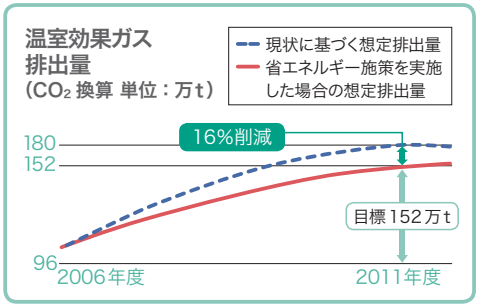
▷ INDEX

ステークホルダー満足の向上をめざして
お客さまとの信頼づくり 20
従業員との信頼づくり 23
株主・投資家さまとの信頼づくり 26
お取引先さまとの信頼づくり 27
社会との信頼づくり 28
マネジメント報告
コーポレート・ガバナンス 33
コンプライアンス 34
リスクマネジメント／情報セキュリティ 35
環境報告
KDDIの環境保全への取り組み 36
KDDIの事業活動と環境への影響 37
KDDIの中期環境保全計画 38
中期環境保全活動の目標と実績 39
2008年度の主な取り組み 41
第三者意見 45

2008年度の主な取り組み

地球温暖化対策

第２期中期環境保全計画における地球温暖化対策の目標達成に向け、2008年度のトレンド目標107.3万tに対し、実績は106.2万tとなり、順調に推移しています。



ネットワークセンターでの取り組み

情報通信インフラの省エネ化のためには、通信設備そのものに加え、電源設備や空調設備などの付帯設備の省エネも重要なことから、高効率な付帯設備を採用しています。

多摩第４ネットワークセンターでは、建物自体を高断熱構造にすることでさらに省エネ化するとともに、ソーラーパネルを搭載した街路灯を設置し、地域保安にも貢献しています。

多摩第4ネットワークセンター

通信設備（au 基地局）での取り組み

現在、携帯電話の基地局における電力使用量はKDDI全体の約６割を占めているため、基地局の省エネ化を積極的に進めています。具体的には、基地局設備の高効率化や小型軽量化による省スペース化を進めるとともに、特に、エアコンが不要な基地局の開発とその早期導入に力を入れています。また、太陽光発電だけでまかなう基地局も建設しています。

石北峠基地局

インターネット接続サービスの省電力化

最大1Gbpsの高速通信を実現する「ギガ得プラン」の「ギガホームゲートウェイ」は、新たに省エネモード（通常使用時に比べ消費電力を20%削減）を搭載しました。KDDIでは自社設備の省エネ化とともに、お客さまの宅内機器の省エネ化にも取り組んでいきます。

ソリューションサービスでの取り組み

au携帯電話とソーラーパネルを活用して、どんなところからでもライブ画像を配信できる「画像提供サービスPOINTSCOPE（東電環境エンジニアリング（株）提供）」は遠隔からの防災情報配信、無人設備監視や自然・生態系観察などの現場で活躍しています。

本サービスは、ライブカメラ設置のための電源や通信のケーブル工事が不要、自然エネルギーの活用、および遠隔監視による管理員の移動削減など、設置から使用までのCO_2排出量を大幅に削減することが可能です。なお、「POINTSCOPE」はMCPC award[※1] 2009特別賞を受賞しました。

画像提供サービス
POINTSCOPE

※1 MCPC award：モバイルコンピューティング導入で成果を上げている企業などを表彰するもの。

「ひかり one」へのグリーン電力導入

ブロードバンドサービス「ひかりone」の提供に必要な電力の一部に、2009年１月より自然エネルギー由来であるグリーン電力を導入（年間100万kWh）しました。「ひかりone」は地球環境に優しいサービスをめざします。

ソーラー充電可能な携帯電話の提供

2009年夏、世界初となるソーラーパネル採用防水携帯SOLAR PHONE SH002（製造：シャープ（株））を発売しました。本モデルは、約10分間の太陽光発電による充電で、１分間程度の通話、２時間程度の待ち受けが可能です[※2]。携帯電話の充電を通じて、お客さまに手軽に自然エネルギーをお使いいただき、社会のCO_2排出量削減に貢献していきます。

※2 メーカーの試験方法による計測値です。実使用時は、日射の強さ、使用条件（方位・角度・周辺環境）、地域差、および温度条件により異なります。詳しくはauのホームページをご覧ください。

▷ INDEX

ステークホルダー満足の向上をめざして
お客さまとの信頼づくり 20
従業員との信頼づくり 23
株主・投資家さまとの信頼づくり 26
お取引先さまとの信頼づくり 27
社会との信頼づくり 28
マネジメント報告
コーポレート・ガバナンス 33
コンプライアンス 34
リスクマネジメント／情報セキュリティ 35
環境報告
KDDIの環境保全への取り組み 36
KDDIの事業活動と環境への影響 37
KDDIの中期環境保全計画 38
中期環境保全活動の目標と実績 39
2008年度の主な取り組み 41
第三者意見 45

● 従業員向け「1人1日1kg」活動推進

イントラネット内にKDDI版「1人1日1kg」CO_2削減システムを構築し、従業員の日常生活におけるCO_2削減行動を推進しています。従業員は、実際に行ったCO_2削減につながる行動をシステムに入力することで、合計で何kg削減したかを確認でき、一人ひとりの意識向上を図っています。

CO_2削減につながる45のアクション項目を展開

● さらなる推進をめざして

2009年度は地球温暖化対策推進のため、新たな施策を導入します。

CO_2排出量のさらなる削減のため、サービス提供における段階ごとのCO_2排出量を把握することが必要と考え、LCAを検討・実施します。

グリーン調達ガイドラインを策定し、環境配慮製品の購入を推進します。

● 省エネ技術の開発

KDDIでは、さらなる省エネ化やCO_2排出削減を実現するため、通信設備のグリーン化に加え、自然エネルギーとの連携やサーバ技術などの分野においても研究技術開発を推進しています。

太陽光発電と蓄電池技術（図1）

au基地局などの通信設備の消費電力を減らし、CO_2の排出が最も少なくなるよう、商用電力（特に深夜電力）と太陽光発電、蓄電池を組み合わせて利用する電力供給技術。

全光ネットワーク

光スイッチの実現により、ルータにおける光電変換ロスや電気的処理の削減が可能となる、全光ネットワークの研究開発。

仮想化技術による次世代データセンター省エネ技術（図2）

さまざまな機器が混在するマルチベンダー環境のデータセンターにおいて、負荷に応じた物理サーバやネットワークのダイナミックな再構成（仮想サーバ移動や電力制御、電源停止）を実現し、データセンター全体の消費電力を削減する技術。

ZigBeeとの連携による「見える化」技術（図3）

センサーとセンサーが通信を行い、ネットワークを構築するZigBeeを活用し、携帯電話のエリア外においてもCO_2センサーなどの環境センサーが利用できるようにし、CO_2の排出量の可視化を実現する技術。

図1：「太陽光発電と蓄電池技術」の電力供給イメージ

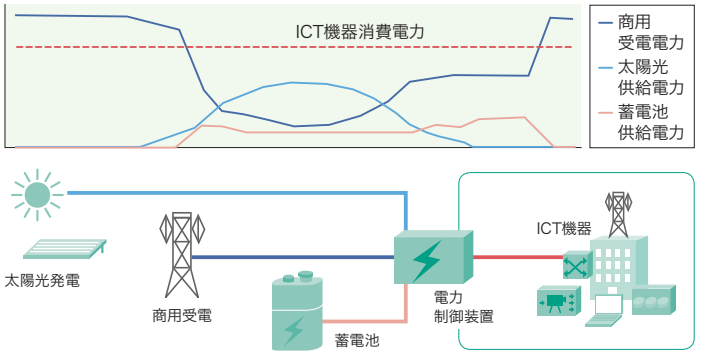


図2：次世代データセンター省エネ技術

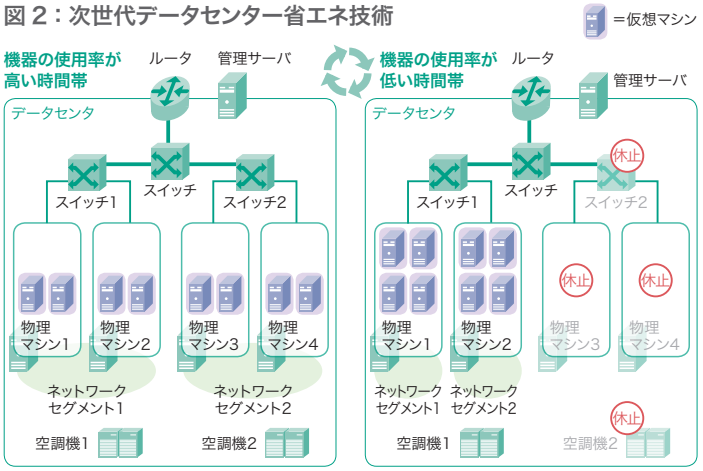
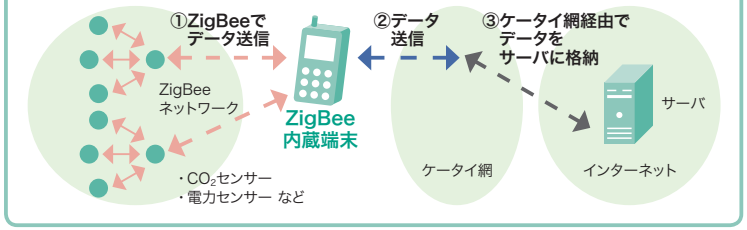


図3：ZigBeeとの連携による「見える化」技術



▷ INDEX

ステークホルダー満足の向上をめざして
お客さまとの信頼づくり 20
従業員との信頼づくり 23
株主・投資家さまとの信頼づくり 26
お取引先さまとの信頼づくり 27
社会との信頼づくり 28
マネジメント報告
コーポレート・ガバナンス 33
コンプライアンス 34
リスクマネジメント／情報セキュリティ 35
環境報告
KDDIの環境保全への取り組み 36
KDDIの事業活動と環境への影響 37
KDDIの中期環境保全計画 38
中期環境保全活動の目標と実績 39
2008年度の主な取り組み 41
第三者意見 45

省資源化推進

● 取扱説明書の小型化による紙使用量削減

携帯電話の多機能化にともない、増加傾向にあった取扱説明書のページ数を削減するとともに、サイズも小型化しました。また別冊として同梱していた「かんたんマニュアル」を漫画形式でよりわかりやすくし、取扱説明書の巻頭に集約することで、読みやすさも高めました。これにより紙の全体使用量を約5割削減しました。

● 携帯電話の長寿命化推進

KDDIは、お客さまのお好みに合った携帯電話は長くお使いいただくことができ、省資源につながると考え、携帯電話を自分仕様にカスタマイズできるサービスを提供しています。外装全面とコンテンツなどを丸ごとチェンジ可能な「フルチェン」、メニューデザインやボタン操作などがチェンジ可能な「ナカチェン」の2種類を用意しています。

フルチェンケータイ

リサイクルの推進

KDDIは不要となった通信設備や携帯電話を素材ごとに解体・分解し、元の素材へ再生する「マテリアルリサイクル」を推進しています。2008年度は、第2期中期環境保全計画に基づく年度トレンド目標「通信設備のマテリアルリサイクル率96%以上」「携帯電話のマテリアルリサイクル率99%以上」に対し、実績はそれぞれ98.0%、98.3%でした。

● 通信設備リサイクル

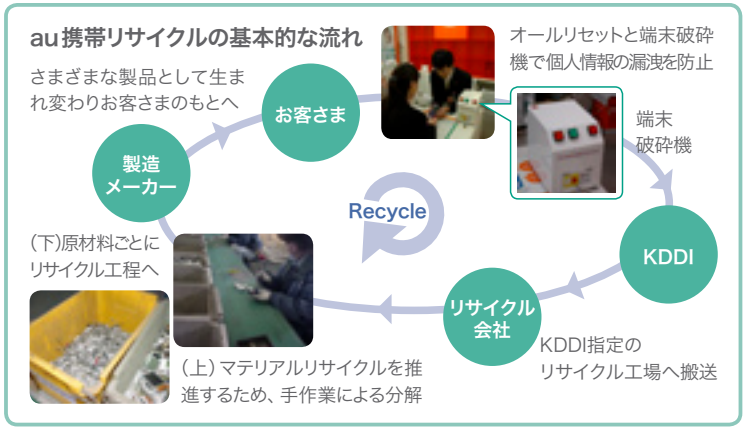
KDDIでは、情報通信サービスの拡充にともない、日々通信設備やau携帯電話の基地局の新設、除却、更新を行っています。不要となった設備は、素材別に細かく分別し、再資源化効率を重視してリサイクルを行っています。

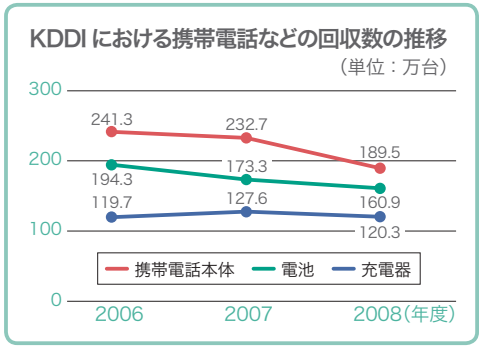
● 取扱説明書のリサイクル推進

auショップでは、お客さまが従来家庭ごみとして処分していた携帯電話に同梱している取扱説明書、パンフレット、チラシ、個装箱などの回収を行っています。2008年度は約1,400tの古紙を回収しました。回収した古紙は「循環再生紙」としてリサイクルし、従業員の名刺、社用封筒、パンフレットなどの印刷物に再利用するとともに、古紙としての売却金の一部を森林保全活動に役立てています。

● 携帯電話リサイクル

携帯電話にはプラスチックや金、銀、銅などのほかに、パラジウムなどの希少性の高い金属も使用されており、その再資源化が重要です。KDDIではauショップなどの専売店で、お客さまがご不要となった携帯電話などを回収し、リサイクルを推進しています。2008年度は携帯電話リサイクルをテーマとしたテレビCM、新聞広告、雑誌への記事広告などによりお客さまへの訴求を積極的に行いました。





▷ INDEX

ステークホルダー満足の向上をめざして
お客さまとの信頼づくり 20
従業員との信頼づくり 23
株主・投資家さまとの信頼づくり 26
お取引先さまとの信頼づくり 27
社会との信頼づくり 28
マネジメント報告
コーポレート・ガバナンス 33
コンプライアンス 34
リスクマネジメント／情報セキュリティ 35
環境報告
KDDIの環境保全への取り組み 36
KDDIの事業活動と環境への影響 37
KDDIの中期環境保全計画 38
中期環境保全活動の目標と実績 39
2008年度の主な取り組み 41
第三者意見 45

社会貢献

● 生物多様性への取り組み

ガンジスカワイルカの長期観測を実施中

KDDI研究所は、東京大学、インド工科大学、WWFインディアに協力して、絶滅が危惧されるガンジスカワイルカの保護活動のための音響観測装置の開発および観測活動を行っています。イルカの発する超音波を録音できるハイドロフォンアレイを水中に吊り降ろし、計測されたイルカの水中での２次元位置情報を、インターネットを介してリアルタイムで世界に発信しています。

インド・ガンジス川での観測状況

● solamido

お客さまが楽しく継続して環境問題に参加できるEZwebサイト「solamido」（ソラミド）を開設しました。「commmons」（コモンズ）レーベルの協力を得て、EZ「着うたフル®」の対象楽曲のダウンロードによる収益を有限責任中間法人「more trees」に寄付し、国内外の森林整備などに役立てています。

● 富士山の森づくりプロジェクト

KDDIは財団法人オイスカの「富士山の森づくり」プロジェクトに参画し、病害虫被害の拡大防止と、もともと富士山に自生していた広葉樹を植えることで、富士山の自然環境にふさわしい森林を再生する活動を支援しています。2008年度は従業員と家族が参加し、1,000本の植樹を行いました。

● 洞爺湖サミット

2008年７月に開催された洞爺湖サミットにおいて、公式ハンドブックへのスポンサード、ガイアナイトへの参加、ポスターやホームページにおけるサミット応援表明など、歓迎支援活動を実施しました。

● 研究会参加

KDDIは、総務省や経済産業省などが主催する省エネルギー化を推進する研究会やフォーラムに積極的に参加し、自社が培ってきたリサイクル技術、ノウハウや、研究技術開発の成果を展開しています。

● 天王山の森林保全活動

天王山周辺の森林は、近年、森林の手入れが十分に行われていないことで荒廃し、植生の悪化が進んでいます。そのため京都府、大阪府、地域企業、住民などが協働して「天王山周辺森林整備推進協議会」が設立されました。KDDIではこれに賛同し、従業員と家族による竹林の伐採、広葉樹の除伐および植樹を行うなど、天王山の森林保護と地元地域の活性化に協力しています。

ボランティア活動を企画して

関西総支社 管理部
管理グループ

天王山の森林整備ボランティアでは、2008年11月に拡大竹林の伐採、2009年３月に広葉樹の植樹を行いました。作業はハードですが、参加者が楽しそうに活動する様子が見受けられました。植樹では家族が助け合って木を植える姿に爽やかな感動をおぼえると同時に、単なる社会貢献活動に留まらない森づくりの奥深さを感じました。私たちが植えた木は、地元の方々に見守られて蒼々と茂っています。